



ズワイガニ
平成30年度資源評価結果

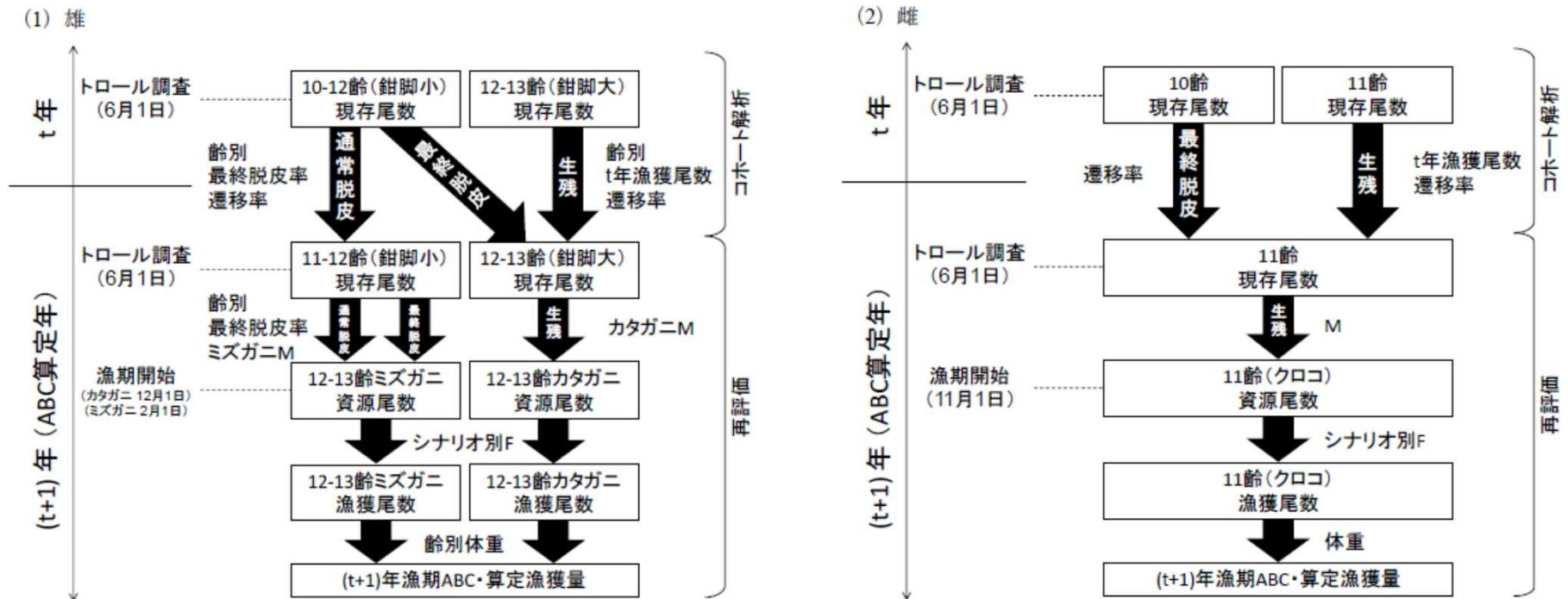
日本海系群A海域

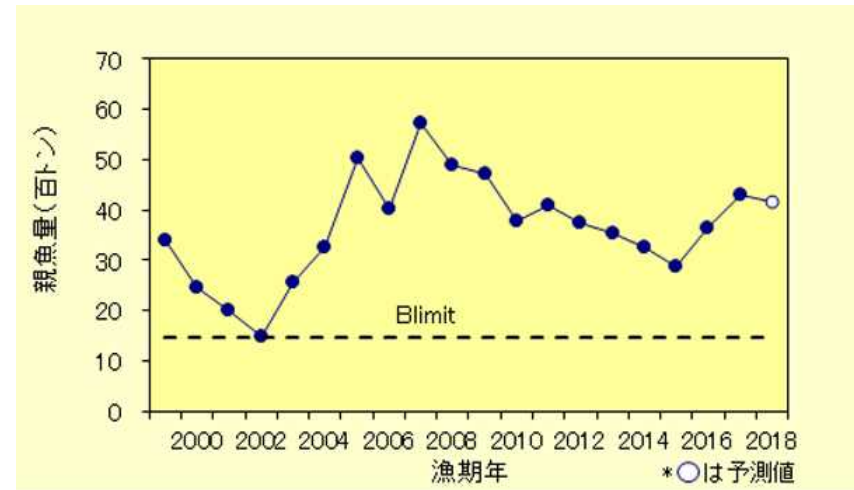
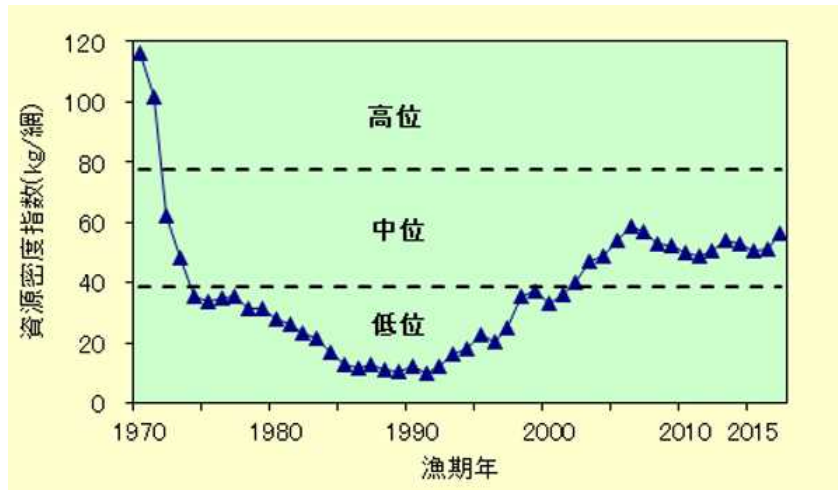
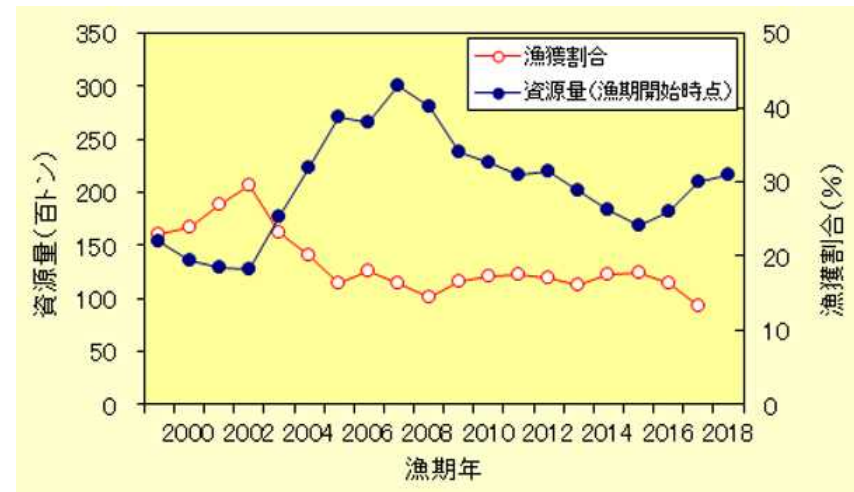
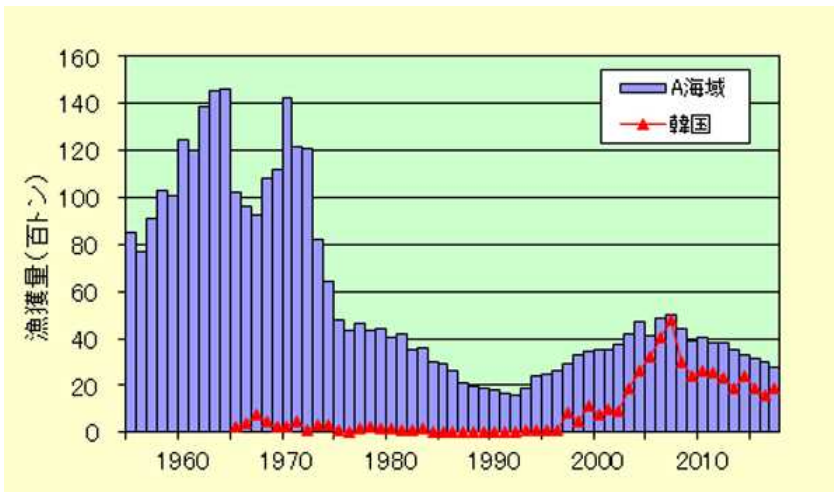


生物学的特性

- 寿命: 10歳以上
- 成熟開始年齢: 最終脱皮齡期で雄11齡(5%)、12齡(20%)、13齡(100%)、雌11齡(100%)
- 産卵期・産卵場: 初産卵は夏～秋、経産卵は2～3月、初産では主分布域である水深200～500mのうち浅めの海域
- 食性: 底生生物を主体に甲殻類、魚類、イカ類、多毛類、貝類、棘皮動物など
- 捕食者: 小型個体はゲンゲ類、マダラなど

資源評価の流れ





2018年 資源量:2.17万トン
親魚量:4,200トン(Blimit=1,500トン以上)

資源評価のポイント

- 資源水準

高位と中位の境界

沖底の資源密度指数の最高値～0の上位3分の1

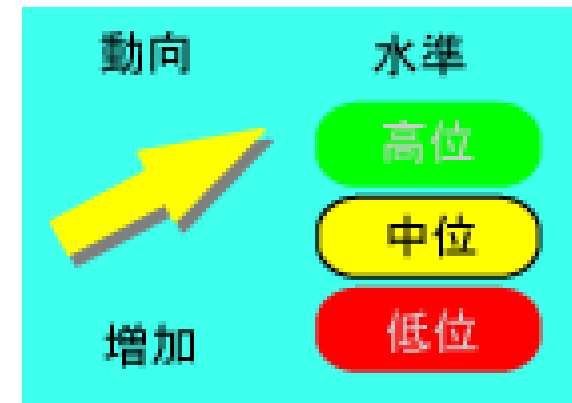
中位と低位の境界

同上の下位3分の1未満

- 資源動向

直近5年の資源量の推移から判断

- 資源水準は中位、動向は増加



2019年ABC

漁獲シナリオ (管理基準)	Target/ Limit	2019年 漁期 ABC (雄, 雌) (百ト ン)	漁獲 割合 (雄, 雌) (%)	F 値 (ミズガニ, カタガニ, 雌) (現状 の F 値から の増減%)	2023年 漁期の 親魚量 (百ト ン) (80%区 間)	確率評価 (%)		
						2023年 漁期に 2018年 漁期 親魚量 を維持	2023年 漁期に 近年の 平均 親魚量 を維持	2023年 漁期に Blimit を維持
現状の親魚量 の維持* (Fsus1)	Target	6 (4, 2)	3 (3, 5)	0.03 (0.005, 0.105, 0.047) (-85%)	42 (27~58)	53	78	99
	Limit	8 (5, 3)	4 (4, 6)	0.04 (0.006, 0.131, 0.059) (-81%)	42 (26~58)	50	77	99
近年の 平均親魚量の 維持* (Fsus2)	Target	23 (15, 8)	12 (10, 17)	0.13 (0.020, 0.424, 0.191) (-38%)	35 (21~48)	25	58	97
	Limit	28 (18, 10)	15 (13, 21)	0.16 (0.026, 0.529, 0.239) (-22%)	33 (20~46)	17	50	96